



フランスの港町ロリアン沖でトレーニングに励む北田さん
=9月20日(JORA提供)

大西洋単独横断に挑戦

函館や青森を拠点に国内外のヨットレースにアマチュアで出場する実業家北田浩さん(54)＝青森県東通村＝は4日、世界一大ヨットレースの一つで、大西洋を単独横断する「ルート・デュ・ラム」(約6400キロ)に挑戦する。気候や睡魔との戦いになるという北田さんは「完走して、世界のレースに航跡を残したい」と決意をにじませる。

日本オーシャンレーサー協会(JORA)によると、ルート・デュ・ラムへの出場は日本人初。北田さんは、北海道外洋帆走協会(函館)の所属。40歳でセーリングクルーザー(キャビン付きヨット)を購入以降、外洋レースに関心を持つようになった。地元の津軽海峡を横断する青函レースに参加する他に、2010年から世界7地域で計9回の国際長距離レースに参加してきた。

単独横断への挑戦は16年、英南西部プリマスから約3週間かけて、米ニューヨークまで到達した大西洋横断レース「トランザット」以来2回目。

今回挑むルート・デュ・ラムは1978年から始まり40年の歴史がある。4年に1回の開催で、フランス西海岸のサン・マロからゴールのカリブ海のフランス領グアドループを目指す単独、無寄港、無援助が条件の過酷なレースだ。ヨットの大きさなどによって6部門に分かれ、今年は計124艇が出走する。北田さんは最もエントリーが多い「クラス40」に出場し、アフリカや欧米の11カ国から参加する計53艇と競り合う。

寒冷地をホームグラウンドとする北田さんは、津軽海峡よりも暑い地域を走ることから、体調に不安があるという。また、年齢を重ねるほどレース中、夜間の睡眠時間は長くなってきたと話し、「厳しい年頃になってきたが、54歳のオヤジの背中を見てほしい」と力を込める。

(田中華蓮)

函館

函館支社

報道 ☎0138・32・5112

FAX 32・5119

販売 ☎ 32・5134

広告 ☎ 32・5124

事業 ☎ 32・5130

〒040-8688

函館市五稜郭町31番

印刷工場見学受け付け

☎0138・84・5194

北斗市萩野33番69

購読お申し込みも、配達先の変更も

ヨムヨ・ド・シン

☎0120-464-104

北海道新聞 道新スポーツ